



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 岩手銀行
 コード番号 8345 URL <https://www.iwatebank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 田口 幸雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 岩山 徹
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 特定取引勘定設置の有無 : 無

TEL 019-623-1111

配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	33,577	3.0	6,310	23.8	4,265	15.8
2020年3月期第3四半期	34,617	5.4	5,096	15.3	3,681	12.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 15,396百万円 (291.4%) 2020年3月期第3四半期 3,932百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	242.47	241.59
2020年3月期第3四半期	205.98	205.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,575,752	201,756	5.6
2020年3月期	3,485,537	187,456	5.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 201,504百万円 2020年3月期 187,231百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		35.00		35.00	70.00
2021年3月期		30.00			
2021年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	11.6	3,000	20.7	170.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	18,497,786 株	2020年3月期	18,497,786 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	903,237 株	2020年3月期	907,897 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	17,593,244 株	2020年3月期3Q	17,875,035 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業的前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

※ [説明資料] 2021年3月期第3四半期決算の概要【単体】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比10億40百万円減の335億77百万円となりました。

経常費用は、与信関連費用が減少したことなどから、前年同期比22億53百万円減の272億67百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比12億14百万円増の63億10百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同5億84百万円増の42億65百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金および法人預金が増加したことなどから、前連結会計年度末比137億円増加し3兆2,151億円となりました。

貸出金は、法人向け貸出および個人向け貸出が増加したことなどから、前連結会計年度末比824億円増加し1兆8,975億円となりました。

有価証券は、社債等の残高が増加したことなどにより、前連結会計年度末比540億円増加し1兆2,542億円となりました。

(3) 連結業績などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績につきましては、2020年5月14日に公表いたしました通期の業績予想計数を上回って推移しておりますが、新型コロナウイルスの影響による貸倒引当金の追加繰入など与信関連費用等が変動する可能性があることを考慮し、業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	370,821	201,391
コールローン及び買入手形	—	124,000
買入金銭債権	4,839	5,298
金銭の信託	10,750	10,929
有価証券	1,200,177	1,254,256
貸出金	1,815,083	1,897,547
外国為替	3,933	3,289
その他資産	64,050	63,936
有形固定資産	16,825	16,663
無形固定資産	1,464	1,370
退職給付に係る資産	3,697	3,969
繰延税金資産	492	353
支払承諾見返	5,358	4,966
貸倒引当金	△11,959	△12,220
資産の部合計	3,485,537	3,575,752
負債の部		
預金	2,965,408	3,112,378
譲渡性預金	235,976	102,769
コールマネー及び売渡手形	—	57,761
借入金	56,552	67,366
外国為替	4	3
その他負債	29,245	18,275
役員賞与引当金	25	16
退職給付に係る負債	2,483	2,612
役員退職慰労引当金	24	24
睡眠預金払戻損失引当金	420	354
偶発損失引当金	228	207
繰延税金負債	2,354	7,259
支払承諾	5,358	4,966
負債の部合計	3,298,081	3,373,996
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	5,666	5,666
利益剰余金	156,688	159,809
自己株式	△3,905	△3,884
株主資本合計	170,539	173,681
その他有価証券評価差額金	23,083	33,576
繰延ヘッジ損益	△4,102	△3,697
退職給付に係る調整累計額	△2,289	△2,056
その他の包括利益累計額合計	16,691	27,822
新株予約権	224	252
純資産の部合計	187,456	201,756
負債及び純資産の部合計	3,485,537	3,575,752

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
経常収益	34,617	33,577
資金運用収益	22,890	21,305
(うち貸出金利息)	12,970	13,010
(うち有価証券利息配当金)	9,889	8,240
役務取引等収益	6,322	5,970
その他業務収益	3,419	3,445
その他経常収益	1,985	2,856
経常費用	29,520	27,267
資金調達費用	825	671
(うち預金利息)	311	258
役務取引等費用	2,470	2,523
その他業務費用	3,167	3,520
営業経費	19,692	19,212
その他経常費用	3,363	1,338
経常利益	5,096	6,310
特別利益	81	23
固定資産処分益	81	23
特別損失	130	210
固定資産処分損	74	61
減損損失	55	149
税金等調整前四半期純利益	5,047	6,123
法人税、住民税及び事業税	1,289	1,611
法人税等調整額	76	245
法人税等合計	1,365	1,857
四半期純利益	3,681	4,265
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,681	4,265

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,681	4,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	10,492
繰延ヘッジ損益	107	405
退職給付に係る調整額	109	232
その他の包括利益合計	250	11,130
四半期包括利益	3,932	15,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,932	15,396

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

1. 損益の状況

(単位:百万円)

	2021年3月期 第3四半期	前年同期比		2020年3月期 第3四半期
経常収益	29,920	△1,131		31,052
業務粗利益	23,020	△1,912		24,932
資金利益	20,879	△1,437		22,316
役務取引等利益	2,378	△392		2,771
その他業務利益	△237	△82		△155
(うち国債等債券損益)	△360	△498		138
経費(△)	18,079	△447		18,526
うち人件費	9,410	△337		9,748
うち物件費	7,487	△155		7,642
実質業務純益 ※1	4,941	△1,464		6,405
コア業務純益 ※2	5,301	△966		6,267
除く投資信託解約損益	4,556	△449		5,006
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	868	△983		1,851
業務純益	4,073	△481		4,554
臨時損益	1,744	1,176		568
うち不良債権処理額(△) ②	389	△113		502
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—		—
うち株式等関係損益	1,986	1,086		899
経常利益	5,817	694		5,123
特別損益	△187	△138		△49
法人税等	1,632	385		1,246
四半期純利益	3,997	170		3,827
与信費用(①+②-③)	1,257	△1,096		2,353

<単体> ※増減は前年同期比

■ 経常収益～299億円(△11億円)

資金運用収益の減少などにより11億円減少

■ 業務粗利益～230億円(△19億円)

資金利益が減少したことなどにより19億円減少

■ 経費～180億円(△4億円)

人件費や物件費が減少したことにより4億円減少

■ 実質業務純益～49億円(△14億円)

経費は減少したものの、業務粗利益が減少したことにより14億円減少

■ 経常利益～58億円(+6億円)

実質業務純益は減少したものの、株式等関係損益が増加したことや一般貸倒引当金繰入額が減少したことなどにより6億円増加

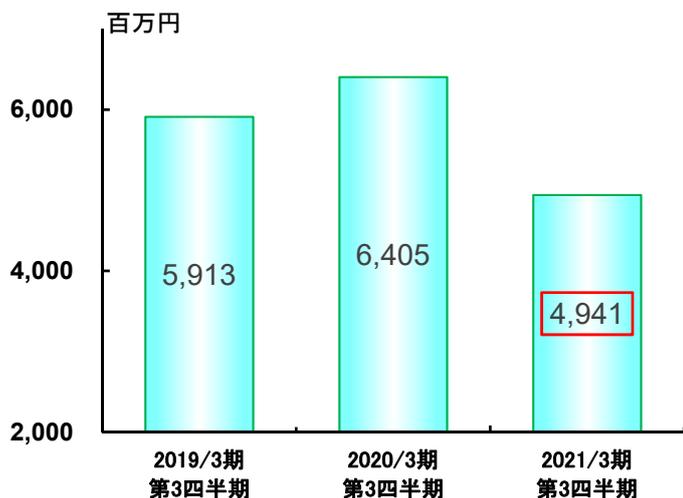
■ 四半期純利益～39億円(+1億円)

上記の要因などにより1億円増加

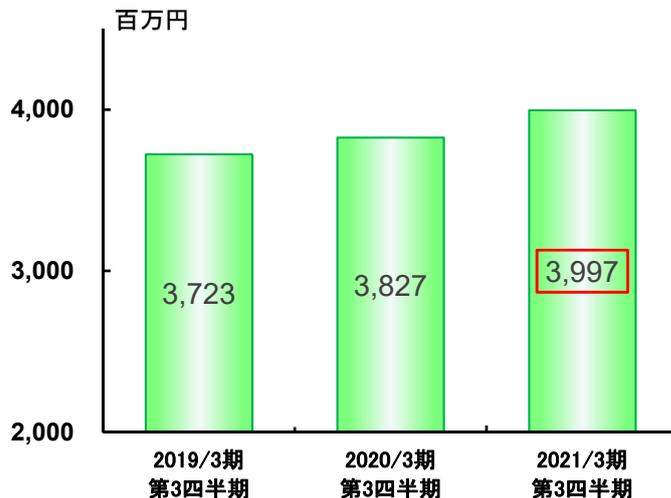
※1. 実質業務純益＝業務粗利益(資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益)－経費

※2. コア業務純益＝業務粗利益(資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益)－経費－国債等債券損益

実質業務純益の推移(単体)



四半期純利益の推移(単体)



2. 貸出金

貸出金残高は、法人向け貸出および個人向け貸出が増加したことなどにより、前年同期比858億円(4.7%)増加の1兆9,031億円となりました。

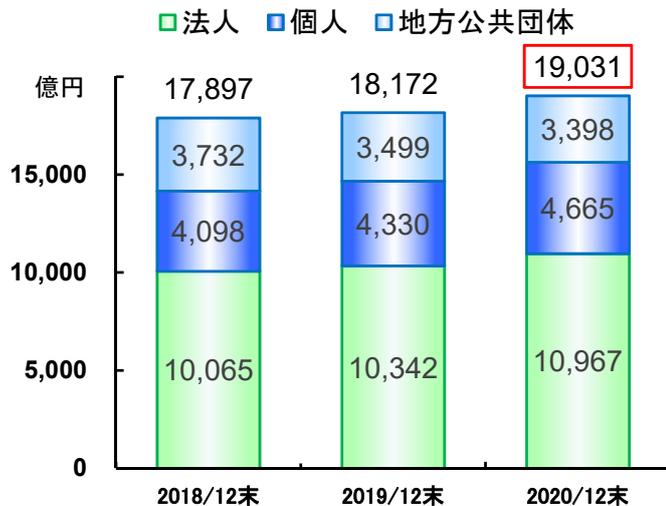
また、平均残高は、同695億円(3.9%)増加の1兆8,576億円となりました。

(単位:億円、%)

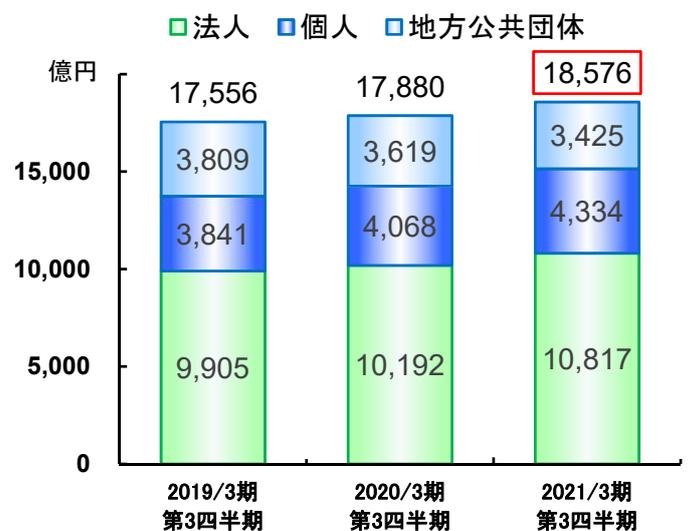
	2018年12月末	2019年12月末	2020年12月末	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2020年3月末
	貸出金末残	17,897	18,172	19,031	858	
貸出金平残	17,556	17,880	18,576	695	3.9	17,933

※平残は第3四半期累計(9ヵ月間)の計数

貸出金末残の推移



貸出金平残の推移

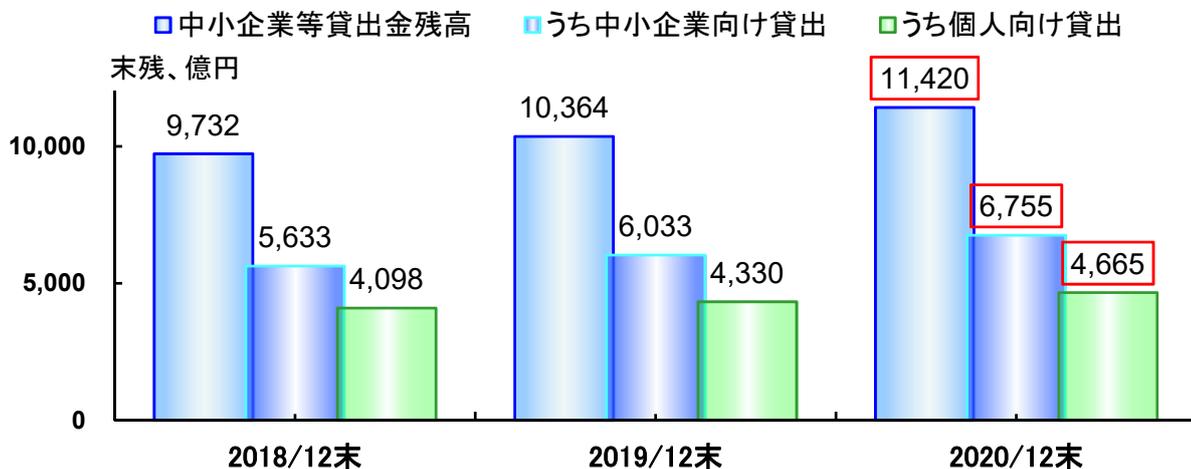


【中小企業等貸出金の状況】

中小企業等貸出金残高は、前年同期比1,056億円増加の1兆1,420億円となりました。

このうち、中小企業向け貸出金残高は、前年同期比721億円増加の6,755億円、個人向け貸出金残高は、同335億円増加の4,665億円となりました。

中小企業等貸出金残高の推移



3. 預金等(譲渡性預金を含む)

預金等残高は、個人預金および法人預金が増加したことなどから、前年同期比1,582億円(5.2%)増加の3兆2,245億円となりました。

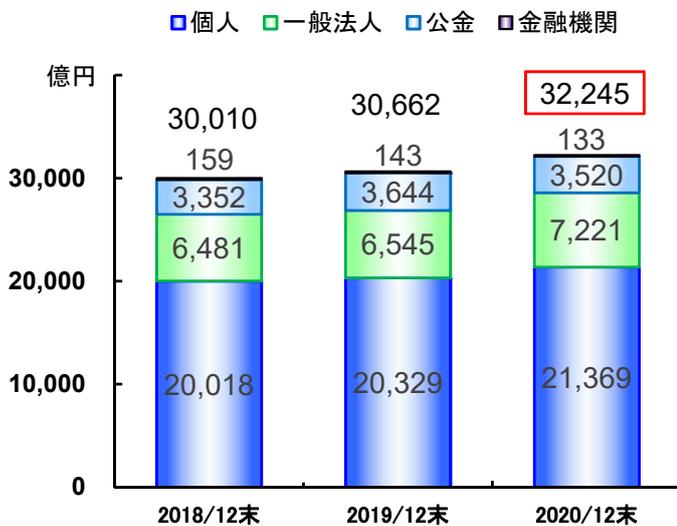
また、平均残高は、同1,246億円(4.0%)増加の3兆2,119億円となりました。

(単位:億円、%)

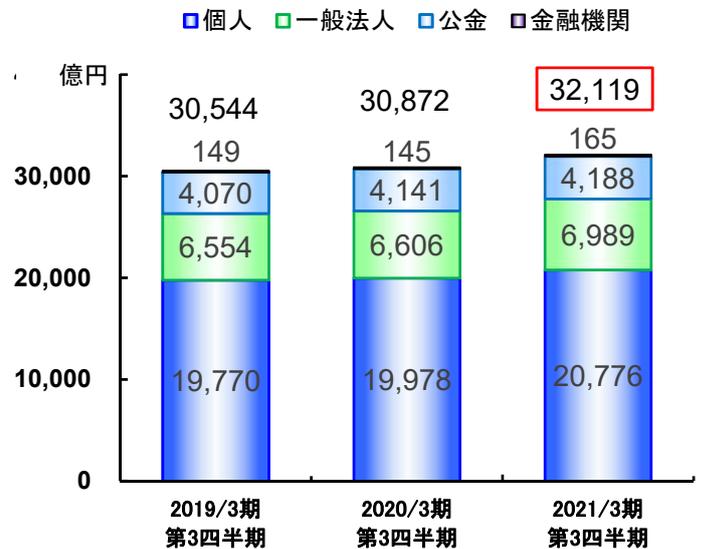
	2018年12月末	2019年12月末	2020年12月末	前年同期比		2020年3月末
				増減額	増減率	
預金等末残	30,010	30,662	32,245	1,582	5.2	32,105
預金等平残	30,544	30,872	32,119	1,246	4.0	30,666

※平残は第3四半期累計(9ヵ月間)の計数

預金等末残の推移



預金等平残の推移

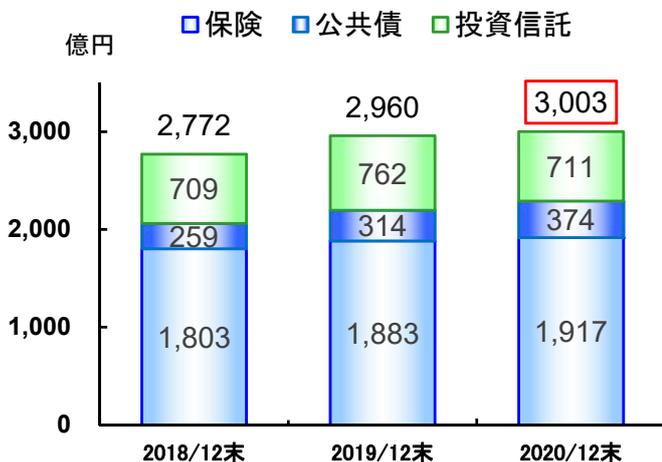


4. 預り資産

預り資産の残高は、保険の増加などにより、前年同期比43億円増加の3,003億円となりました。

また、期中販売額は425億円となり、前年同期比6億円減少しました。

預り資産残高の推移



預り資産販売額

	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	
		増減額	増減率
販売合計	425	△6	△1.5%
投資信託	232	20	9.5%
公共債	90	13	18.1%
保険	102	△40	△28.2%

(単位:億円、%)

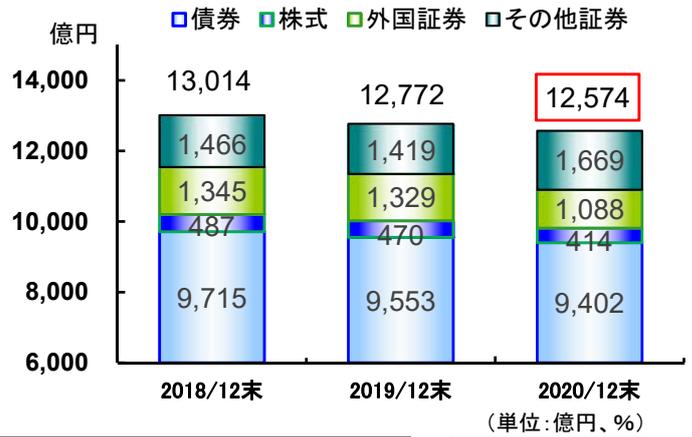
※保険については有効契約残高を記載しております。

5. 有価証券

有価証券残高は、外国証券の運用残高が減少したことなどにより、前年同期比198億円(1.6%)減少の1兆2,574億円となりました。

また、平均残高は、同269億円(2.1%)減少の1兆2,393億円となりました。

有価証券末残の推移



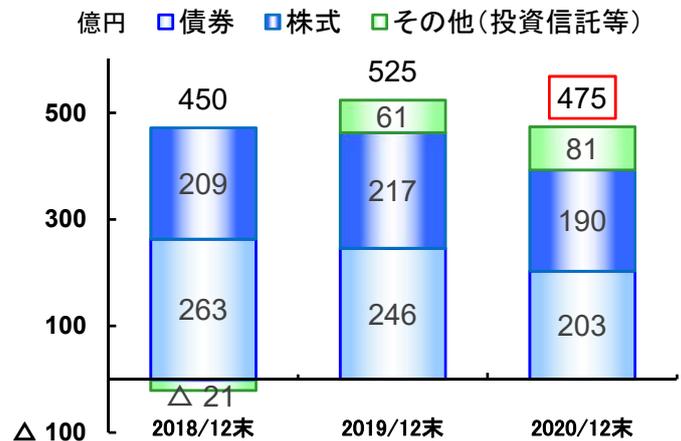
	2018年12月末	2019年12月末	2020年12月末	前年同期比		2020年3月末
				増減額	増減率	
有価証券末残	13,014	12,772	12,574	△198	△1.6	12,030
有価証券平残	13,201	12,663	12,393	△269	△2.1	12,631

※平残は第3四半期累計(9カ月間)の計数

(1) 有価証券の評価差額(含み益)の状況

有価証券の評価差額(含み益)は、前年同期比49億円減少し、475億円(うち債券203億円、株式190億円、投資信託等81億円)となりました。

有価証券の評価差額(含み益)の推移



(2) 有価証券関係損益

有価証券関係損益は、株式等売却益が増加したことなどから、前年同期比5億円増加の16億円となりました。

	2019年3月期 第3四半期 (9カ月間)	2020年3月期 第3四半期 (9カ月間)	2021年3月期 第3四半期 (9カ月間)	前年同期比	2020年3月期
					(単位: 百万円)
有価証券関係損益 A+B	2,125	1,038	1,626	588	△296
国債等債券損益 A	△502	138	△360	△498	△648
売却益	244	344	144	△199	422
償還益	—	—	—	—	—
売却損(△)	79	3	136	133	9
償還損(△)	667	203	368	165	1,062
償却(△)	—	—	—	—	—
株式等損益 B	2,628	899	1,986	1,086	352
売却益	2,781	1,525	2,254	728	1,719
売却損(△)	122	225	181	△43	475
償却(△)	30	400	85	△314	891

6. 与信費用

与信費用は、一般貸倒引当金繰入額の減少などにより、前年同期比10億円減少の12億円となりました。

(単位:百万円)

	2019年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2020年3月期
					1,670
与信費用	3,547	2,353	1,257	△1,096	1,670
一般貸倒引当金繰入額	1,461	1,851	868	△983	939
不良債権処理額	2,086	502	389	△113	731
貸出金償却	0	—	0	0	0
個別貸倒引当金繰入額	2,015	445	323	△121	688
偶発損失引当金繰入額	70	57	59	2	41
債権売却損	—	—	6	6	1
貸倒引当金戻入益(△)	—	—	—	—	—
偶発損失引当金戻入益(△)	—	—	—	—	—

7. 金融再生法開示債権

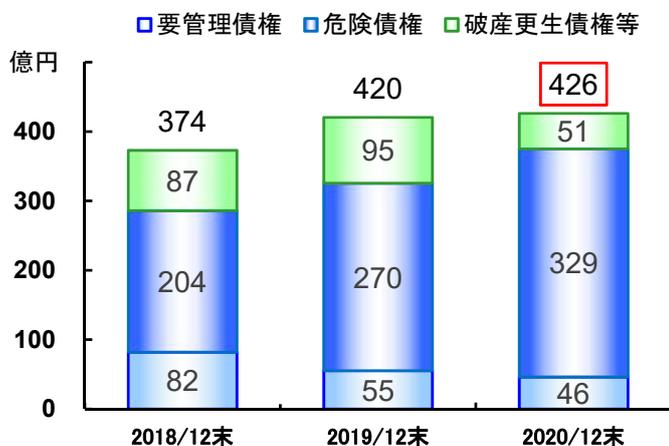
金融再生法開示債権は、前年同期比6億円増加の426億円となりました。

また、不良債権比率は、総与信額の増加により、前年同期比0.07ポイント低下し、2.22%となりました。

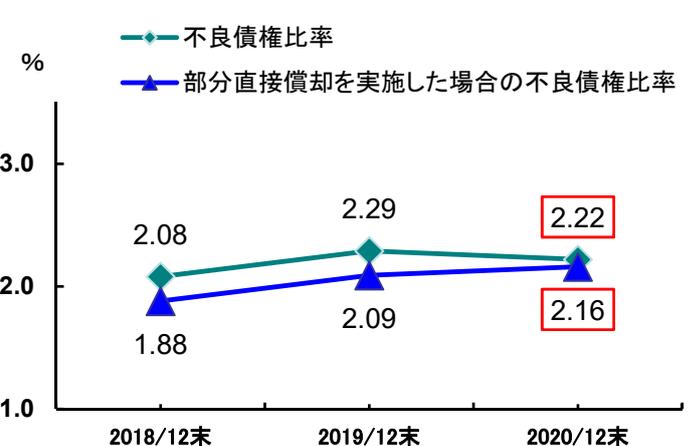
(単位:億円)

	2018年12月末	2019年12月末	2020年12月末	前年同期比	2020年3月末
					73
破産更生債権及び これらに準ずる債権	87	95	51	△43	73
危険債権	204	270	329	59	270
要管理債権	82	55	46	△9	46
合計	374	420	426	6	390

金融再生法開示債権の推移



総与信額に対する比率の推移



8. 自己資本比率

2020年12月末時点の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第、開示する予定であります。